

【三菱養和レディース & ガールズサッカー大会 競技規則】

- 【ピッチ・ボール
ゴール】 ピッチの大きさは、長さ40m × 幅30m
ボールは4号球を使用する。ゴールはハンドボールゴールとする。
- 【競技者の数】 6人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。チームの競技者の内1人は
ゴールキーパーである。
登録は1チーム15名(交代要員の人数は9名)までとする。
- 【交代の手続き】 交代は自由交代とし、回数の制限はない。
審判の許可なくいつでも交代できる。ただし、自分のチームの交代ゾーンからとする。
- 【競技者の用具】 チーム同一のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を着用することが望ましい。
接触時に相手競技者又は、自身を傷つける恐れのない運動着であること
対戦チーム同士が同色ユニフォームの場合や、ユニフォームがそろわない場合は
大会側で用意したビブスを着用する。
靴は、固定式スパイク又はトレーニングシューズ(運動に適した靴)とすること
すね当てを着用すること
爪を短く切ること、または手袋を着用し他者を傷つけないようにすること
- 【試合時間】 12分間(前後半無し)
- 【審判】 審判は、1人制とする
- 【オフサイド】 オフサイドは適用しない
- 【スローイン】 ボールがタッチラインを出た場合は、スローインで再開する。
- 【ゴールキーパー
からの再開】 ゴールキックで再開する。
ペナルティエリア内であればどこからキックしてもよい。
ゴールキックは、ペナルティエリアを出たらインプレーとする。
インプレー中にゴールキーパーがキャッチした場合には、キック(ドロップキック、パントキック)
をすることが出来る。
- 【5メートル】 リスタート(直接・間接フリーキック、コーナーキック、スローイン)の際には、ボールから
5メートル以上、離れなくてはならない。
- 【ゴールキーパーへの
バックパス】 味方フィールドプレーヤーからゴールキーパーへのバックパスは手で取ることができない。
取ってしまった場合は、その場所(ペナルティエリア内であれば、一番近いライン上)から相手
チームの間接フリーキックとなる。
- 【キックオフシュート】 キックオフシュートは禁止。
- 【スライディング】 スライディングは禁止。
ペナルティエリア内において、ゴールキーパーがボールに対して行う場合はOK。
- 【ハンドリング】 ボールを意図的に手で扱った場合に適用される。
蹴られたボールが至近距離で手に当たったり、トラップミスで当たった場合等には、
ハンドの反則にならない。
意図的に手で扱った場合は、相手にフリーキックが与えられる。